

# 愛称：プレミアムエイト グローバル高金利通貨ファンド

マンスリーレポート

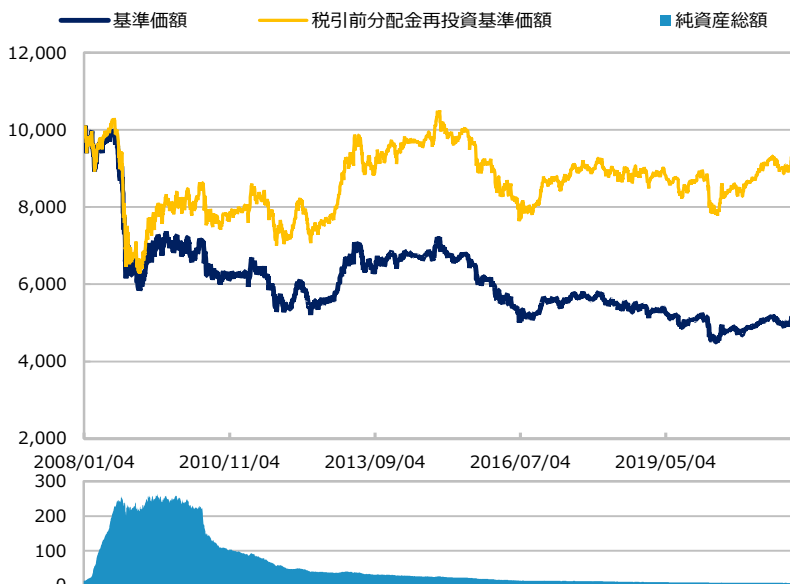
【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年10月29日

ファンド設定日：2008年01月07日

日経新聞掲載名：プレミ8

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	5,108	+138
純資産総額（百万円）	754	+15

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2021/09/30	3.0
3 カ月	2021/07/30	3.1
6 カ月	2021/04/30	0.8
1 年	2020/10/30	12.3
3 年	2018/10/31	5.5
設定来	2008/01/07	-7.1

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第162期	2021/06/22	10
第163期	2021/07/26	10
第164期	2021/08/23	10
第165期	2021/09/22	10
第166期	2021/10/22	10
設定来累計		3,755

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
債券	99.0	+0.8
先物等	0.0	0.0
現金等	1.0	-0.8
合計	100.0	0.0

## 運用概況

当月末の基準価額は、5,108円（前月比+138円）となりました。当月は10,000口当たり10円の分配（税引前）を実施しました。

また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、+3.0%となりました。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

市場動向

円/ノルウェークローネ (円)



当月末：13.6 前月末：12.8 騰落率：6.6%

円/メキシコペソ (円)



当月末：5.6 前月末：5.5 騰落率：2.2%

円/ニュージーランドドル (円)



当月末：81.6 前月末：77.0 騰落率：6.0%

円/アメリカドル (円)



当月末：113.7 前月末：111.9 騰落率：1.6%

円/カナダドル (円)



当月末：92.0 前月末：87.8 騰落率：4.7%

円/シンガポールドル (円)



当月末：84.5 前月末：82.2 騰落率：2.8%

円/イギリスポンド (円)



当月末：156.8 前月末：150.4 騰落率：4.2%

円/ポーランドズロチ (円)



当月末：28.7 前月末：28.0 騰落率：2.4%

※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値 (TTM) です。  
※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



基準価額の変動要因（円）

全体				為替要因	
	計	インカム	キャピタル	寄与額	
債券	-34	+14	-48	1 ノルウェークローネ	+40
先物等	0	0	0	2 ニュージーランドドル	+37
為替	+186	-	-	3 カナダドル	+29
分配金	-10	-	-	4 イギリスポンド	+25
その他	-4	-	-	5 シンガポールドル	+17
合計	+138	+14	-48	6 ポーランドズロチ	+14
				7 メキシコペソ	+14
				8 アメリカドル	+10
				9 オーストラリアドル	+0

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

ポートフォリオ特性値

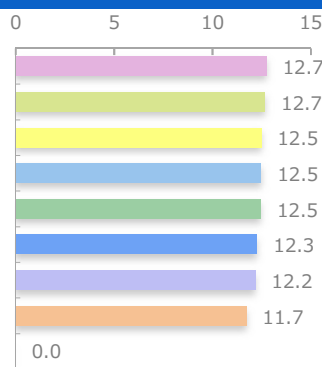
	当月末	前月比
クーポン（％）	3.1	+0.0
残存年数（年）	1.8	-0.1
デュレーション（年）	1.7	-0.1
直接利回り（％）	3.0	+0.0
最終利回り（％）	1.7	+0.5
平均格付け	AAA	AAA

※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値です。  
 ※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関の格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。  
 ※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

通貨構成比率（％）

	当月末	前月比	利回り
1 ノルウェークローネ	12.7	+0.5	1.1
2 メキシコペソ	12.7	-0.0	6.6
3 ニュージーランドドル	12.5	+0.1	1.6
4 アメリカドル	12.5	-0.1	0.4
5 カナダドル	12.5	+0.2	1.0
6 シンガポールドル	12.3	+0.0	0.7
7 イギリスポンド	12.2	+0.2	0.6
8 ポーランドズロチ	11.7	-0.2	1.9
その他	0.0	0.0	-

※ 利回りは保有債券の最終利回りを指します。



残存構成比率（％）

	当月末	前月比
1年未満	0.0	0.0
1-2年	75.1	+0.7
2-3年	23.9	+0.1
3年以上	0.0	0.0

種別構成比率（％）

	当月末	前月比
ソブリン債	99.0	+0.8
社債	0.0	0.0

※ ソブリン債は、国債、国際機関債、政府機関債などを指します。

格付構成比率（％）

	当月末	前月比
AAA	87.2	+0.9
AA	0.0	0.0
A	11.7	-0.2
BBB以下	0.0	0.0

## ファンドマネージャーコメント

### <市場動向>

債券市場では、投資国の短期金利は上昇しました。

将来の金融緩和縮小観測や利上げ観測がグローバルに強まったことが金利の上昇要因となりました。中でも、サブプライムで利上げが実施されたポーランドでは短期金利が大きく上昇しました。

為替市場では、海外金利の先高観から円安圧力が高まる中、投資国通貨は対円で上昇しました。中でも商品価格の上昇などからニュージーランドドルやノルウェークローネが対円で上昇しました。

### <運用経過>

当初の運用方針に基づき、OECD（経済協力開発機構）加盟国やこれに準ずる国、及びFTSE世界国債インデックス採用国の中から、取得時に主要格付機関の自国通貨建長期債務格付けがBBB格（投資適格）相当以上の国（通貨）を投資対象としました。組入通貨は、金利水準・市場動向や流動性等を勘案して8通貨とし、均等分散投資としました。次に、投資対象とする債券の格付けは、取得時の主要格付機関の信用格付けがA格相当以上とし、ポートフォリオ全体の平均格付けもAA格相当以上とする当初の運用方針を継続しました。また、保有債券は、概ね3年以内に償還を迎える短期債券の組入れを維持しました。

月初、米国・カナダ・イギリス・ニュージーランド・ポーランド・ノルウェー・シンガポール・メキシコの8カ国の通貨組入れでスタートし、先々の見通しや市場動向等を勘案し、同組入れを維持しました。

### <市場見通しおよび今後の運用方針>

債券市場は、中長期的には景気の回復とともに金融緩和の縮小も意識されることで、短期金利は緩やかに水準を切り上げていくと予想します。

為替市場は、米欧の金融緩和の縮小が意識されやすい相場が継続するとみられ、日銀の金融緩和政策や日本からの根強い対外証券投資による資金フローなどを背景に、相対的に金利水準の高い通貨は円に対して底堅く推移していくものと見込んでいます。

新興国については、先進国での金融緩和の縮小が意識され不安定な相場になりやすいと思われませんが、中長期的には世界経済の回復期待や高利回り資産への投資需要が通貨や債券相場の上昇要因になると予想します。

以上の見通しを背景に、今後の運用方針は前月同様に相対的に高金利の8通貨を選定し、当該通貨建ての債券に分散投資を行い、安定した収益の確保をめざすべく機動的なファンド運営を行います。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

## ファンドの特色

- 世界各国から相対的に高金利の8通貨を選定し、当該通貨建ての債券に分散投資を行います。
  - 原則として8通貨への投資配分は概ね均等とします。  
ただし、金利水準・市場動向や流動性等を勘案して、組入通貨数が上下する場合や各通貨への投資配分が均等とならない場合があります。
  - OECD加盟国、これに準ずる国（経済規模や債券の発行量・流動性を考慮）およびFTSE 世界国債インデックス\*1採用国の中から、取得時において主要格付機関の自国通貨建長期債務格付けがBBB格（投資適格）相当以上の国（通貨）を投資対象とします。
  - 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。

\*1 FTSE 世界国債インデックスとは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。
- 投資対象とする債券は、主として高格付けの短期ソブリン債券\*2とします。
  - 投資対象とする債券の格付けは、取得時における主要格付機関の信用格付けがA格相当以上とし、ポートフォリオ全体の平均格付けをAA格相当以上とします。
  - 取得時において、概ね3年以内に償還を迎える短期債券に投資します。

\*2 ソブリン債券には国債や政府機関が発行する債券のほか、地方債、世界銀行、アジア開発銀行等の国際機関が発行する債券も含まれます。
- 毎月決算を行い、分配方針に基づいて安定した分配を目指します。
  - 原則として毎月22日（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。
  - 分配金額は、委託会社が分配方針に基づき、基準価額水準・市況動向等を考慮して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※「安定した分配を目指します。」としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意ください。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた**利益および損失は、すべて投資者に帰属**します。
- 投資信託は**預貯金と異なります**。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

### ■ 債券市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により債券相場が下落（金利が上昇）した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが保有する個々の債券については、下記「信用リスク」を負うことにもなります。

### ■ 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

#### 投資リスク

##### ■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

##### ■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

#### その他の留意点

- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

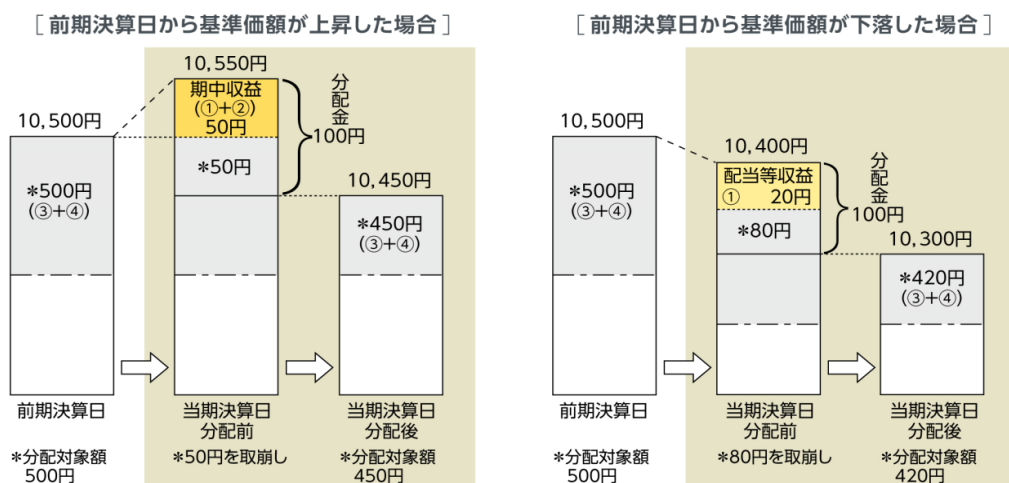
分配金に関する留意事項

■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



■ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

〔計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合〕

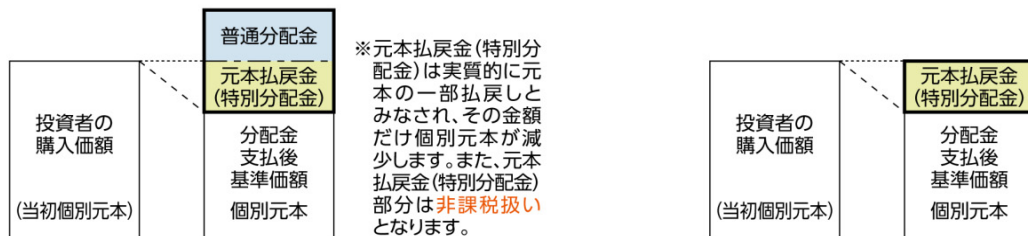


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※ 上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

■ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

〔分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合〕      〔分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合〕



普通分配金：個別元本（投資者のファンド購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

#### お申込みメモ

##### 購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

##### 購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

##### 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

##### 換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

##### 換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

##### 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

##### 信託期間

無期限（2008年1月7日設定）

##### 決算日

毎月22日（休業日の場合は翌営業日）

##### 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

##### 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

##### お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ニューヨークの取引所の休業日
- ロンドンの取引所の休業日
- ニューヨークの銀行の休業日
- ロンドンの銀行の休業日



## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料  
購入価額に**3.30%（税抜き3.00%）を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額  
ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）  
ファンドの純資産総額に**年1.045%（税抜き0.95%）**の率を乗じた額です。
- その他の費用・手数料  
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
  - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
  - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
  - 資産を外国で保管する場合の費用 等※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。  
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

### 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

### 換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： <a href="https://www.smd-am.co.jp">https://www.smd-am.co.jp</a> コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
池田泉州 T T 証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第370号	○					
a u カブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○		○	○		
株式会社 S B I 証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
十六 T T 証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第188号	○					
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号	○	○		○		
西日本シティ T T 証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長（金商）第75号	○					
浜銀 T T 証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1977号	○					※1
ほくほく T T 証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長（金商）第24号	○					※1
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第8号	○					
株式会社 仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○					※1
株式会社 東京スター銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第579号	○			○		※1

備考欄について

※1：新規の募集はお取り扱いしていません。

#### 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。